

＊ 志摩市の情報を発信！ ＊

笑顔をつなぐ情報誌

 広報

しま

shima
2026
9
Vol.324



広報しま
9月号
アンケート



Facebook



Instagram



YouTube



LINE



志摩市
ホームページ



2

笑顔とおいしさをのせて「えりはら」から焼きたてパンをお届け！

笑顔とおいしさをのせて 「えりはら」から焼きたてパンをお届け！

磯部町にある「えりはら」。香ばしいパンの香りが漂うその場所では、障がいがある利用者の皆さんが、1人のプロフェッショナルとして真剣にパン作りに向き合っています。開所から約22年、地域に愛される「おいしい」の声を励みに、今日も心を込めてパンを焼き上げる現場の想いをお届けします。



障がい者支援施設 「えりはら」とは

「えりはら」は、障がいのある人が自立を目指すためのさまざまなサポートを行う就労継続支援B型施設です。手づくりパンの店「えりはら」の運営を中心に、クッキーやお弁当の製造も。さらに調理や洗濯など、将来サポートを受けながら自立した生活が送れるよう家事・生活スキルを育む訓練プログラムにも取り組んでいます。



就労継続支援B型って？

障がいの特性や体調に合わせて自分のペースで働きながら、スキルの向上や生活リズムの安定を図り、社会参加を促すための福祉サービスです。

雇用契約を結ばずに作業を行い、成果に応じた「工賃」を受け取ります。社会とつながり、自立を目指すための大切な場所となっています。



パン作りへのこだわり

電気オーブンで1日約20種・130～200個のパンを焼いています。添加物や保存料はなるべく使わず、生地作りから具材調理、焼成まで心をこめて手作りしています。

少し不揃いなこともあります。が、手作りならではの温もりを楽しんでいただけたらうれしいです。

10:00～

焼き・冷却・仕上げ・
値札貼りなど

冷まし

9:30～

器具の洗い物・
片付け

成形

9:00～

利用者の到着・準備・
作業開始

計量

7:00～

職員によるパン
の仕込み開始

「えりはら」での 1日のスケジュール

利用者の皆さんは、毎日の決まったタイムラインの中で役割分担を行い、効率よく安全に作業を進めています。

「えりはら」の おすすめパン紹介



パンスキー

メロンパン

看板キャラクター
「パンスキー」のモチーフ
でもある開業当初からの
一番の「推し」商品！



食パン

定番の人気商品！
毎日食べたくなる
やさしい味と
お手頃価格が魅力

くるみパン・くるみ餡パン

香ばしいくるみがアクセント！
幅広い年代から指名買いの多い人気商品

フェアパン

毎月職員がアイデアを形にする
旬のおいしさを詰め込んだ
期間限定パン

お客さんの声



お客さん

焼きたてのパンがどれもおいしくて、移動販売が来るのを毎週楽しみにしています。

皆さんが笑顔で元気に届けてくれるので、いつもたくさんパワーをもらっています！

利用者さんの声

みなみ
南さん

開所当時から約22年間通っています。最初は難しかった作業も、今では手際よくできるようになりました。自分が作ったパンやお菓子を『おいしい』と言ってもらえるのが一番うれしいです。

職員さんの声

施設長
にしぎ
西崎さん

ベテランの利用者さんが多く、作業スキルの高さには驚かされます。安全面に配慮しつつ、主体的に働く姿が頼もしいです。今後は自立を見据えたプログラムにも一層力を入れていきます。

「えりはら」のパンの販売について

どこで買える？

「えりはら」店舗：月曜・水曜・木曜・
金曜、12時～15時30分

移動販売：市役所、県志摩庁舎、市
内外の事業所など

※無くなり次第終了となります
※移動販売は販売場所により曜日・
時間が異なります



●この記事に関する問い合わせ

広報広聴課 ☎ 44・0208 FAX 44・5252

●施設についての問い合わせ

障がい者支援施設「えりはら」

磯部町恵利原1421番地 ☎ 56・0100 FAX 55・3737



15:30～

作業終了・
帰宅

14:30～

清掃

13:30～

翌日の仕込み
など

12:00～

昼休憩または
移動販売

11:30～

移動販売準備・
出発



販売



出荷準備

大規模停電に備えましょう ― 南海トラフ地震や伊勢湾台風級の台風では可能性が高いです ―

停電が発生すると、日常では当たり前でできていたことが突然できなくなります。それが災害の原因とするものであれば、さらに不便さは増大し、時間の経過とともにその困りごとの内容が変化していきます。

今回は地震や台風によって停電した時に最も困ることを時期別に整理し、それに対する効果的な備えを紹介します。

停電発生の原因は？

地震では、揺れや地盤沈下、液状化現象などによって電柱の倒壊や地中埋設ケーブルの断線や接触などが起こることが原因です。

台風では、強風により飛来したがれきや看板および倒木が電線を切断するほか、大雨による土砂崩れで電柱が倒壊することが原因となります。

災害時の停電での困りごとと備え

① 発災直後から数時間

明かりの確保・情報の途絶で困ります

備え…LEDランタンや懐中電灯を準備し、家族で置き場所を共有。また、それらの規格に合った乾電池を備蓄。携帯電話用のモバイルバッテリーを1〜2個準備しておくことさらに安心。

② 数時間から半日

空調が停止して暑さ寒さ対策で困ります

備え…夏場は熱中症対策として乾電池式扇風機、冷感タオル、水枕、冷却スプレーなどを準備。

冬場は防寒対策として、電源不要の石油ストーブやカセットガスストーブ、使い捨てカイロ、毛布、保温インナーなどを準備。

③ 半日から数日

トイレ・水・冷蔵庫内の食品処理で困ります

備え…簡易トイレ、飲料水、カセットコンロとボンベ、ポータブル電源などを準備。

停電情報お知らせサービスがさらに便利に

停電情報がプッシュ通知されます。また、チャットで相談ができ、避難施設の検索もできます。

問い合わせ 中部電力パワーグリッド(株)ネットワーク

ールセンター(月〜金曜/9時〜17時)

☎ 0120・9855・2322



iOS版



Android版

公益財団法人 三重県建設技術センター
令和8年度 地域防災講演会

生命と暮らしの防災



“小学生の僕から見た「被災のリアル」”

いづから あつむ
東日本大震災語り部 若倉 侑さん

“災害時のトイレ問題を考える”
～能登半島地震の教訓～

NPO法人 日本トイレ研究所
かとう あつし
加藤 篤さん



トイレトラック
の展示



講演会 生命と暮らしの防災

と き 9月26日(土) 13時30分〜16時

ところ 磯部生涯学習センター 多目的ホール

主 催 (公財)三重県建設技術センター

申し込み 講演会の詳細確認および申し込みは、下の二次コードまたは、

三重県建設技術センター(☎ 0

59・2299・5624)までお

問い合わせください。





11月20日、伊勢志摩国立公園は指定80周年という大きな節目を迎えます。市はほぼ全域が国立公園に含まれていて、日々美しい自然と豊かな文化に囲まれて暮らしています。

この記念すべき年を契機に、市民の皆さんが「志摩市っていいな」と自慢したくなるような、国立公園をより身近に感じてもらえる事業を展開しています。

私たちのすぐそばにある、日常に溶け込んだ「国立公園」を一緒に探してみませんか?

市の木 ネムノキ

夏に優雅で美しいピンク色の花を咲かせる、やわらかい印象の広葉樹です。



提供: 環境省



市の花 ハマユウ (ハマオモト)

海岸線に自生する白い花で、南国の風情を感じさせる気品ある名花です。



提供: 環境省



市の鳥 (県の鳥) シロチドリ

砂浜や干潟などに生息しており、砂浜を元気に走る姿が愛らしい鳥です。



提供: 環境省



市の魚 (県の魚) イセエビ

古くから御食つ国として知られる、志摩を代表する最高級の海の幸です。



志摩市ホームページ
(伊勢志摩国立公園指定
80周年専用ホームページ)



環境省
ホームページ



伊勢志摩国立公園協会
ホームページ
(伊勢志摩国立公園指定
80周年専用ホームページ)

伊勢志摩国立公園 指定80周年記念事業

英虞湾サンセット&ナイトクルーズ 乗船者募集!

伊勢志摩国立公園指定80周年を記念し、英虞湾サンセット&ナイトクルーズを開催します。遊覧船「エスペランサ号」を貸切運航し、英虞湾の夕日と志摩パールブリッジのライトアップを鑑賞。さらに当日は打ち上げ花火も予定しており、洋上を彩る花火をお楽しみいただけます。

とき 10月16日(金)・24日(土)・30日(金)・31日(土)

ところ 賢島港 エスペランサ乗り場

対象 市内在住の人をはじめ、市外・県外在住の人など、どなたでもご応募いただけます。

申込期間 8月31日(月)～9月18日(金) (有料・要申込)

※料金や申込方法は二次元コードからご確認ください

くわしくは
こちらから



※いずれも賢島港
17時出航→18時帰港(予定)
※雨天決行・荒天中止
※応募者多数の場合は抽選となります



第3弾



ポリ袋を活用したレシピを紹介します

\ 災害時に備えて安心！ /

大豆と野菜の
かんたんスープ

材 料 2人分

大豆水煮缶	1缶
にんじん	1/3本
玉ねぎ	1/4個
キャベツ	2枚
コーン缶	大さじ2
水	260ml
コンソメキューブ	1個
乾燥パセリ(あれば)	少々
ポリ袋(耐熱用)	2枚

作り方

- ① にんじんはいちょう切り、玉ねぎは薄切り、キャベツは食べやすい大きさにちぎる。コンソメキューブは半分に切っておく。
- ② ポリ袋を2枚用意し、各ポリ袋に「大豆(汁ごと)・にんじん・玉ねぎ・キャベツ・コーン(大さじ1)・水(130ml)・コンソメ(1/2個)」を入れる。
- ③ 袋の上からコンソメを少し崩しておく。袋の中の空気をできるだけ抜き、上のほうでしっかり結ぶ。
- ④ 鍋にたっぷりのお湯を沸かし、鍋底に耐熱皿を敷く。袋を2つとも入れ、にんじんがやわらかくなるまで中火で20～25分加熱する。
- ⑤ 袋の口をハサミで切り、器に盛り付け、乾燥パセリを振りかけたら完成。

エネルギー
110
kcal

栄養価 1人分

たんぱく質	8.8g	炭水化物	6.5g
脂質	2.1g	塩分	1.5g
ビタミンC	80mg		

調理のポイント

- 具材を薄く切ると、湯せんでも火が通りやすくなります！
- 災害時はお皿にポリ袋を乗せたまま食べると、洗い物を出さずに済みます！



健康ワンプoint



- 災害時は肉や魚が不足しがちですが、大豆缶を丸ごと使うことでたんぱく質を摂取することができます。
- 普段から冷蔵庫にある余り野菜を使うことで、災害時にも「いつもの味」を感じられ、精神的な健康にもつながります。



レシピ動画 配信中

市公式
YouTubeチャンネル

レシピ&健康情報 掲載中

市ホームページ

問い合わせ

健康推進課

☎ 44・1100 FAX 44・1102

前川改修工事に伴う交通規制のお知らせ

～浸水被害を防ぐため、前川に架かる橋の改築を行います～

問い合わせ 三重県志摩建設事務所 流域課 ☎43・9632

7

前川改修工事に伴う交通規制のお知らせ

前川の洪水による浸水被害を防ぐため、前川に架かる橋を改築します。これに伴い国道167号の一部を通行止めにし、仮設道路を設置しますので迂回をお願いします。

なお、カーブがきつく道路幅も狭くなるため、大型車両(10tダンプ、トレーラーなど)は、迂回路(大型車両)へ迂回をお願いします。

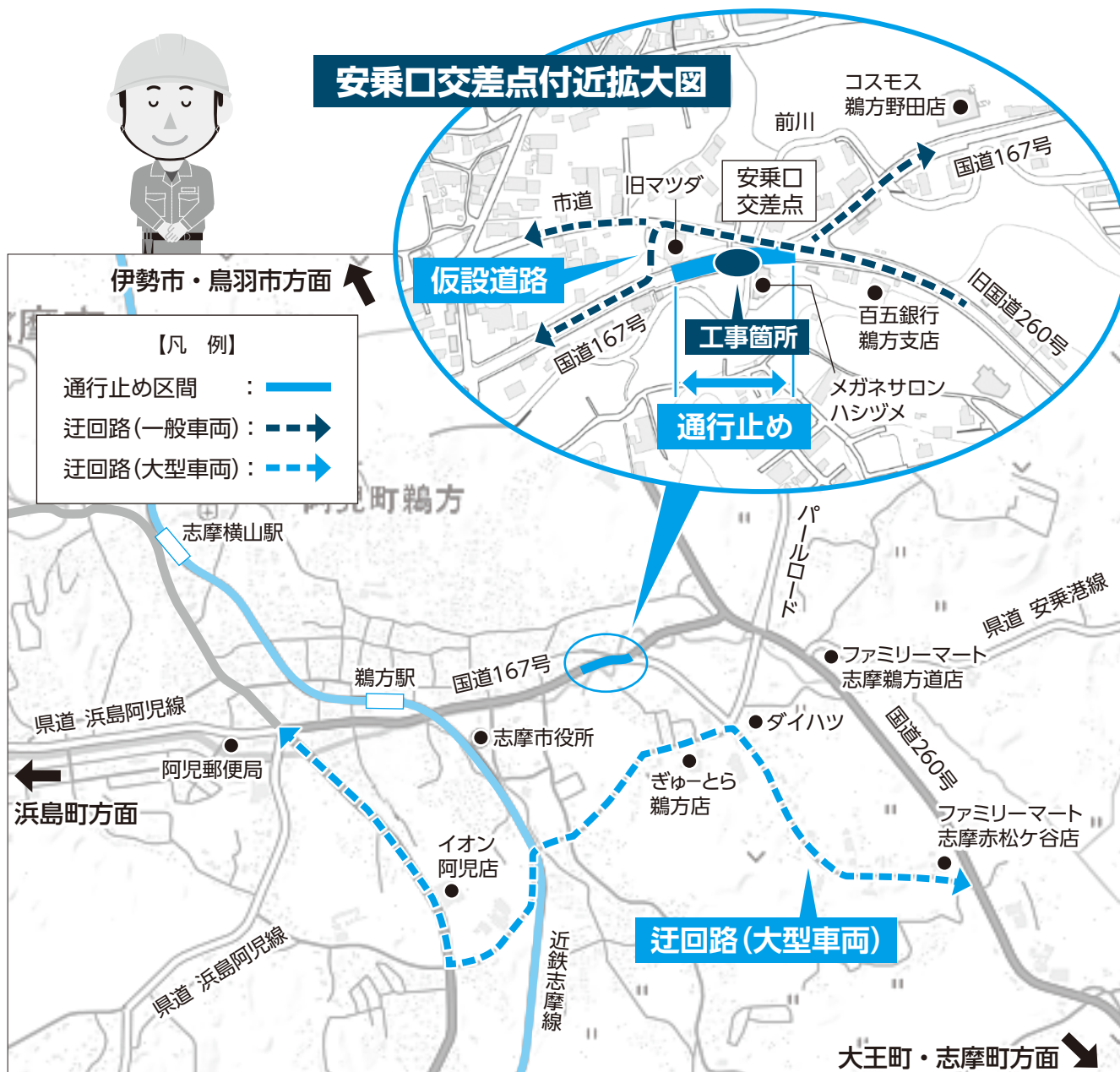
皆さんのご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

と き：令和8年10月上旬～令和9年9月末頃(予定)

※くわしくは、工事案内看板や県ホームページ・市ホームページなどに掲載を予定しています

と ころ：国道167号の安乗口交差点付近(阿児町鵜方 地内)

規制内容：通行止め ※迂回路は下図を参照してください



第76回 “社会を明るくする運動” 作品表彰式典

問い合わせ 地域福祉課 ☎ 44・0283 FAX 44・5260



8

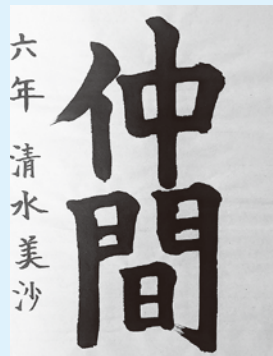
第76回 “社会を明るくする運動” 作品表彰式典

8月1日(土)阿児アリーナで“社会を明るくする運動”作品表彰式典が開催されました。

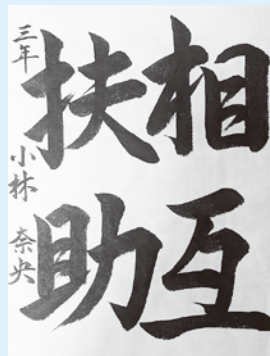
市の小・中学生を対象に行われ、ポスター、標語、作文、習字の4つの部門の入賞者の皆さんが緊張した面持ちで表彰状を受け取っていました。



津保護観察所長賞

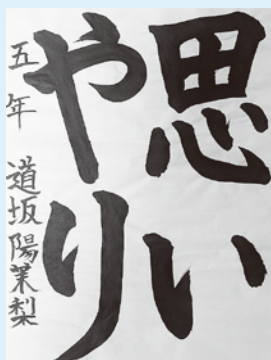


東海小6年 清水 美沙 さん

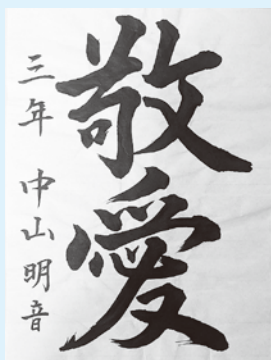


文岡中3年 小林 奈央 さん

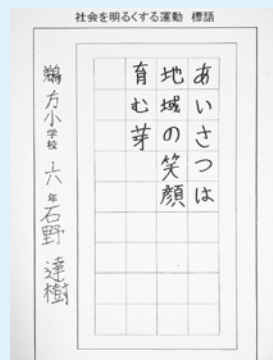
鳥羽志摩保護区保護司会長賞



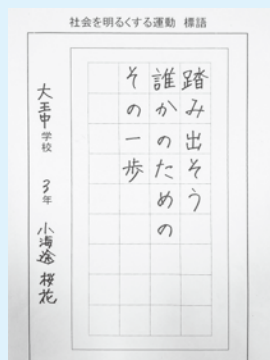
神明小5年 道坂 陽菜梨 さん



磯部中3年 中山 明音 さん



鵜方小6年 石野 達樹 さん



大王中3年 小海途 桜花 さん

津保護観察所長賞を受賞した

文岡中3年 三橋 いろは さんが

題名「あなたの居場所はありますか」の作文を
朗読し、会場は大きな拍手に包まれました。



そのほか入賞者の皆さん

● 志摩ライオンズクラブ賞

習字の部 文岡中3年 宮崎 紗依 さん
標語の部 文岡中2年 西尾 優利 さん
作文の部 文岡中3年 宮崎 紗依 さん

● 志摩市更生保護女性会会長賞

習字の部 磯部小5年 松井 涼華 さん
標語の部 東海小4年 木村 渚 さん

● 中日新聞社賞

習字の部 大王小5年 松山 琳 さん
習字の部 文岡中3年 松尾 ひまり さん

● 志摩市長賞

ポスターの部 志摩小5年 松村 優 さん
習字の部 磯部小5年 廣 七海 さん
標語の部 大王小4年 濱口 国志 さん
習字の部 文岡中3年 石野 未空 さん
標語の部 磯部中2年 大形 杏 さん
作文の部 文岡中3年 林 海翔 さん

特殊詐欺から大切な人を守るために

電話機などの購入費を補助します

問い合わせ 防災危機管理課 ☎ 44・0203 FAX 44・5252

9

特殊詐欺から大切な人を守るために電話機などの購入費を補助します

近年増加している特殊詐欺の犯罪被害を未然に防止するため、高齢者を対象に、特殊詐欺など被害防止機器の購入および設置に要した経費に対し、予算の範囲内において補助金を交付します。

これは、対策機能付き電話機などの購入・設置を支援することで、振り込め詐欺などの特殊詐欺や悪質な電話勧誘販売といった電話を介した消費者被害を未然に防止し、犯罪の抑止を図り、安全・安心なまちづくりに寄与することを目的としています。



補助内容について

①対象者

- ・市内に住所を有する満65歳以上の人、またはその人と同一の世帯に属する人(当該年度に65歳になる人も含みます)
- ・市税を滞納していない人

②補助対象機器

- ・自動応答録音装置などを有する特殊詐欺被害防止対策の機能付き電話
 - ・固定電話に外部接続可能な自動応答録音機能を有する機器
- ※補助対象機器は1世帯につき1台に限ります

③補助金の額

補助対象機器の購入とその設置に直接要する費用(消費税など含む)の2分の1(100円未満の端数切り捨て)で、8,000円を限度とします。

④補助金の交付申請、支給方法

機器を購入後、申請書類に必要書類(領収書など)を添えて防災危機管理課窓口へ提出してください。書類審査後、防災危機管理課から「補助金交付決定通知書」を郵送し、指定口座へ補助金を振り込みます。

募集期間

令和9年3月31日(水)まで

※予算に達し次第、受け付けを終了します

警察庁推奨

特殊詐欺対策アプリを活用しましょう

固定電話の対策だけでなく、スマートフォンの詐欺対策も重要です。

警察庁が推奨する無料の対策アプリをスマートフォンに導入してみませんか? 悪質な詐欺電話や国際電話を自動でブロックする機能のほか、最新の詐欺手口をチェックすることができます。対象アプリ(「詐欺対策 by NTTタウンページ」または「詐欺バスター Lite」)をダウンロードして活用してください。ご家族のスマホ登録もおすすです。

無料

くわしくは
こちらから



志摩で働き、志摩の企業を元気にする!

「志摩市雇用創造協議会」の無料サポート（令和8年度事業）

問い合わせ・申し込み 志摩市雇用創造協議会（経済課内） ☎080・9267・5926



市では、令和7年9月に厚生労働省の事業を受託し、志摩市商工会などと連携して「志摩市雇用創造協議会」を設立しました。深刻化する人材不足や人口減少などの課題を乗り越え、地域の活性化と安定した雇用を生み出すため、本年度に開催する求職者・事業所向けの各種セミナーや無料サポートを紹介します。

くわしくは二次元コードまたはお電話でご確認ください。



求職者の皆さんへ

新しいスキルで就職を有利に!

未経験からでも安心な実践的スキルを身につける集中講座です。

●ITスキル学習講座(全5回)

簡単なPC操作ができる人向けに、AI活用やデジタルマーケティングなど、企業が求めるITスキルを習得します。

●観光人材育成セミナー(全3回)

ホテルなど観光関連産業に必要な、接客マナーや自身の強みを生かす方法を学びます。

●就職支援セミナー(全4回)

子育て世代や若年層向けに、自己分析から再就職に向けた就職活動の実践スキルまでを丁寧にサポートします。



市内事業所の皆さんへ

企業の魅力向上と事業拡大を応援!

経営課題の解決に直結する専門ノウハウを提供します。

●若者人材獲得・定着化セミナー(全4回)

宿泊・飲食・医療福祉業など向けに、若者が求める職場環境づくりや、SNSによる魅力発信の手法を学びます。

●販路拡大セミナー(全2回)

食品製造・小売業など向けに、適正価格の設定や商談会での交渉術など、売り上げに直結する実践的なノウハウを提供します。

●業務効率改善(DX化)セミナー(全2回)

DX初心者向けに、先進事例の紹介やデジタルツールを活用したワークショップで生産性向上を図ります。

●専門家による伴走型支援

専門家が直接入り込んで新商品開発やDXの導入を強力にサポートします。



企業と求職者を直接つなぐ「マッチング支援」も充実!

セミナー終了後の「ミニ相談会」や、多くの企業に出会える「合同企業説明会」、移住希望者向けの「UIターン職場見学」など、人材と企業をつなぐ機会を多数ご用意しています。

税金の納め忘れはありませんか?

問い合わせ 税務課 ☎44・0212 FAX 44・5261 ✉zeimu@city.shima.lg.jp



◆納期内納付

税金は定められた期限までに納付していただくものです。納期限を過ぎても納付されない場合は、督促状や催告書の発送などを行うこととなります。本来なら必要としない費用がかかり、市民の皆さんにとって大きな損失となってしまいます。皆さんの生活をより豊かなものとするためにも、税金は納期限内に納付しましょう。

◆延滞金

納期限までに納めた人との公平性を保つために、納期限を過ぎると延滞金が加算されることとなります。延滞金は、納期限の翌日から納付日までの日数に応じて計算されます。

◆滞納処分

税金は納税者の皆さんに自主的に納付していただくものです。納期限までに納付されなかった場合、督促状・催告書を発送しています。法律では「督促状を発送した日から起算して10日を経過した日までに完納しないときは、財産を差し押さえなければならない」と定めています。

督促状・催告書の発送を行ったにもかかわらず、納付

されずに放置された場合は、法律に基づき、事前の連絡や本人の同意なく、預貯金、給与、不動産、動産などの差し押さえ(滞納処分)を行うことがあります。差し押さえた財産は金銭に換える換価処分を行い、滞納している市税などに充てることとなります。

差し押さえなどの滞納処分となる前に、自主的に納付しましょう。

◆納付相談

税金の納付については、随時「納付相談」を受け付けています。納付が困難な場合、地方税法の定める要件に該当すれば、納税の猶予が認められることもあります。災害や病気など特別な理由によって納期限内に納付ができない場合であっても、相談されず税金を滞納された状態のまま放置されますと、延滞金が加算されるだけでなく、差し押さえなどの滞納処分を行う場合もあります。困ったこと、わからないことがあれば、早めにご相談ください。

なお、本人による納付相談が困難な場合は、委任状をお持ちいただくことで代理人による納付相談が可能ですので、お問い合わせください。

下水道課からのお知らせ

9月10日は

下水道の日です



下水道の日

下水道の役割について理解と関心を深めてもらうため、毎年9月10日を「下水道の日」とし、下水道の普及を促進しています。

下水道への早期接続のお願い

快適な暮らしは清潔な地域づくりから始まります。この大きな役割を担っているのが下水道です。

下水道は、家庭や事業所から排出される汚水を集め、処理場できれいにして自然に返しています。しかし、下水道が整備された区域の皆さんに利用されなければ、その役割を果たすことはできません。令和8年3月末現在、下水道等処理区域での水洗化率（接続率は約60%で、残りの約40%が未接続となっています）。

美しい自然を未来へ残すとともに、清潔で快適な生活環境を守るため、まだ下水道へ接続されていないご家庭は、一日も早く接続をお願いします。

◎下水道等処理区域

浜島町…迫子・塩屋・松山路

大王町…船越

阿児町…神明・立神・安乗

磯部町…坂崎・的矢

下水道への接続工事

下水道への接続工事は、必ず市が指定する「下水道排水設備指定工事店」へご依頼ください。指定工事店には、必要な知識や技術を持った下水道排水設備工事責任技術者が所属しているため、安心してご利用できます。

下水道を正しく使いましょう

下水道は誤った使い方をすると、設備が故障する、排水不良が起こるなど結果的にご家庭での費用負担が増えることになります。次のことに注意して大切に使いましょう。

●油を流さない

天ぷら油などの廃油を流すと、管の表面に付着して次第に固まり、宅内の排水管が詰まる原因になります。

●生ごみを流さない

台所から出る生ごみは、排水管の詰まりや悪臭発生の原因になりますので流さないでください。

●水洗トイレには溶ける紙を使う

水洗トイレには、必ず水に溶けるトイレットペーパーを使用し、紙おむつや水に溶けにくいティッシュペーパーなどを流さないようにしましょう。便器や排水管などを詰まらせる大きな原因となるので、絶対にやめましょう。

●ガソリンやシンナーなどを流さない

ガソリン・灯油・シンナーなどの揮発性の高い危険物やそのほかの化学薬品は排水管を損傷する恐れがあり、爆発を起

こす危険性もありますので、絶対に流さないようにしましょう。

●月に一度、排水設備の点検をする

宅地内の排水設備（排水管や汚水ますなどの）点検をお願いします。汚水ますの蓋を開けて、詰まっていたり流れが悪いときには洗い流してください。台所や風呂場、洗面所などから出る油類または髪の毛が付着していることがあります。

●停電時は下水道の使用を控える

下水道管の途中には、マンホールポンプが何箇所もあり、汚水をポンプで処理場まで送っています。停電中はポンプが動かなくなり、大量の汚水が流れるとマンホールや下水道管があふれ、皆さんのご家庭に逆流する恐れがありますので、ご協力をお願いします。

●排水管が詰まったら

宅地内の排水管の詰まりは、その工事をした工事店または下水道排水設備指定工事店に修理を依頼してください。公道内の下水道管や公共汚水ますの詰まりは、下水道課へ連絡してください。

最大50万円

下水道に接続すると、水洗化補助金が受けられる場合があります

補助金額

- ・合併処理浄化槽から下水道接続の場合
…… 最大20万円
- ・単独処理浄化槽から下水道接続の場合
…… 最大30万円

・くみ取り式便所から下水道接続の場合
…… 最大50万円

※この金額に満たない場合は、実額工事費用（1万円未満切り捨て）が上限です

※補助金の交付は1戸につき1回限りです

対象工事

次の両方に当てはまる工事

- ① 既存住宅の水洗化工事に伴うもの
- ② 市に登録のある「下水道排水設備指定工事店」が行う工事であること

※新築および増改築部分にかかる工事は、補助対象外です

対象

- 次の条件をすべて満たす人
- ① 下水道等区域内に既存住宅があり、くみ取り式便所または浄化槽から下水道への接続を自らの負担で工事すること
 - ② 市税などに滞納がないこと（完納証明書などが必要）

③ 借家または借地の場合は、所有者の承諾を得ていること

受付期間

令和9年3月末まで
※予算の上限に達した場合は、期限前であっても受け付けを終了する場合があります

申し込み・問い合わせ

下水道課

☎ 44-0225

FAX 44-5261

✉ gesuido@city.shima.lg.jp

くわしくは市ホームページ
でご確認ください。



市営住宅 入居者募集

12

市営住宅 入居者募集

1. 申込期間 **9月24日(木)～10月15日(木)** 8時30分～17時15分 (土日・祝日は除く)

2. 募集戸数

(1) 公営住宅 10団地、13戸募集します。 ※家賃月額は団地や入居者の収入状況により異なります

	団地名・号室	※構造	部屋数	建設年度	空き室数	所在地
空 き 室	ベイサイド大方団地 はまゆう棟 102号	中耐三	3LDK	平成8年	1	浜島町浜島
	塩田岡団地 26号	簡二	2DK	昭和53年	1	大王町船越
	丸田団地 8303号	簡二	2DK	昭和57年	1	大王町波切
	道筋団地 8503号・8504号	簡二	2DK	昭和59年	2	大王町波切
	金剛院前住宅 1号	耐二	3K	昭和60年	1	志摩町片田
	金剛院前住宅 8号	耐二	3K	昭和61年	1	志摩町片田
	枝山住宅 2号 (※令和7年度内装工事実施済)	耐二	3K	昭和60年	1	志摩町布施田
	細田住宅 1号	耐二	3LDK	平成8年	1	志摩町越賀
	山田住宅 B棟1号・C棟2号	耐二	3K	平成3年	2	磯部町山田
	的矢住宅 B棟2号	簡二	3K	昭和58年	1	磯部町の矢
	新迫間住宅 B棟5号	簡二	3K	昭和56年	1	磯部町迫間

※簡二……簡易耐火2階建(プレキャストコンクリート造)

※耐二……耐火2階建(鉄筋コンクリート造)

※中耐三…中層耐火3階建(鉄筋コンクリート造)

※公営住宅は駐車場がありません(ベイサイド大方団地、細田住宅、磯部町の住宅を除く)

※公営住宅は給湯器および浴槽がありません(一部住宅を除く)

※ベイサイド大方団地、細田住宅は共益費が必要です

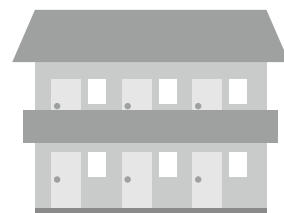
※細田住宅は駐車場使用料が必要です

(2) 特定公共賃貸住宅 1団地8戸募集します。 ※家賃月額 45,000円(駐車場1台あり)、共益費4,500円

	団地名・号室	※構造	部屋数	建設年度	空き室数	所在地
空 き 室	ベイサイド大方団地 はまゆう棟 104号・204号	中耐三	3LDK	平成8年	2	浜島町浜島
	ベイサイド大方団地 あじさい棟 103号・202号・203号・204号・301号・302号	中耐三	3LDK	平成10年	6	浜島町浜島

※中耐三…中層耐火3階建(鉄筋コンクリート造)

3. 申し込み方法 申込書は都市計画課または各支所にあります。
募集要項をよく読み、必要書類を添えて、都市計画課へ提出してください。なお、申込書には必ず希望する団地名と号室を記入してください。

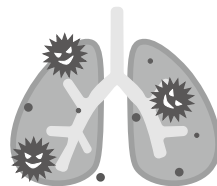


4. 申し込み・問い合わせ 都市計画課 ☎ 44・0305 FAX 44・5262

毎年9月24日～30日は

結核・呼吸器感染症予防週間

です



問い合わせ 健康推進課(保健センター) ☎ 44・1100

結核は、結核菌によって引き起こされる感染症です

結核は咳やくしゃみなどで感染し、免疫力が弱くなったときに発症します。発症すると、咳やたん、発熱、体のだるさなど、風邪のような症状が現れ、2週間以上長く続くのが特徴です。結核は早期発見・早期治療によって治せる病気です。早めに医療機関を受診し、医師の指示に従って薬を飲み続けることが大切です。

結核菌の「感染を防ぐこと」・「発症を防ぐこと」が重要

結核の感染予防・発症予防のどちらにも共通する重要なことは、体の免疫力を高めておくことです。規則正しい生活と栄養バランスのよい食事でからだから免疫力を高めておきましょう。

- 乳幼児はBCG接種を
- 健康診断を受け、症状があれば早めに受診
- 咳エチケット

65歳以上の人は結核(定期)健康診断を受診しましょう

市では、9～11月に市内各地を巡回する集団検診(検診バスによる胸部X線検査)を実施しています。65歳以上の市民は肺がん検診と同時に結核(定期)健康診断を受診できます。くわしくは「健(検)診のお知らせ」冊子または市公式ホームページをご確認ください。

くわしくは
市ホームページを
ご覧ください



毎年9月23日は「手話言語の国際デー」です



問い合わせ 地域福祉課 ☎ 44・0283 FAX 44・5260

今年6月には、台風による大雨や津波注意報の発表に伴い、避難指示が発令されることがありました。災害時には、防災行政無線やサイレンなどの音声による情報ですが、聞こえない・聞こえにくい人には、その情報が届きにくい場合があります。そのようなとき、周囲の皆さんの声掛けやサポートが命を守る大切な力になります。今年の「手話言語の国際デー」をきっかけに、災害時のコミュニケーションについて考えてみませんか。

■災害時、聞こえない人に情報を伝えるには？

耳が聞こえない人は、外見から障がい分かりにくい場合があります。災害時に周囲の状況に気づいていない人や、困っている様子の人を見かけたら、次のような方法で「視覚」を使って情報を伝えましょう。

- 背中を軽くたたく
- 大きく手を振る

まずは相手に気づいてもらうことが大切です。正面から近づき、口の動きが見えるように、ゆっくり話しかけましょう。

- ジェスチャーや指さしを使う

「逃げる」「あちらへ」など、身振りや避難する方向を指さすだけでも危険を伝えることができます。

- スマートフォンやメモを使って筆談する

「津波、逃げて！」など、短い言葉をスマートフォンの画面や紙に大きく書いて伝えましょう。

障がいのある人もない人も、その人らしく生活できる地域づくりを目指し活動しています。この取り組みは志摩市地域自立支援協議会 地域啓発プロジェクトの一環として掲載するものです。

9月10日～16日は**自殺予防週間**です

知らせてください、こころのSOS



問い合わせ 健康推進課(保健センター) ☎44・1100 FAX 44・1102

日々の生活の中で、仕事や家庭、人間関係などに悩み、こころが疲れてしまうことは誰にでもあることです。「何だか気分が落ち込む」と感じるのは、決して特別なことではありません。

大切なのは、そうしたこころの不調にできるだけ早く気づくことです。体調を崩したときと同じように、こころからの「SOS」のサインを見逃さないでください。

もし、次のような症状があれば、まずは自分を大切に、こころと体を休ませましょう。そして、一人で抱え込まずに、あなたのつらい気持ちを誰かに相談してください。

●ストレスを感じた時の症状

こころのサイン

- 不安や緊張が高まって、イライラしたり怒りっぽくなる
- ちょっとしたことで驚いたり、泣きなくなったりする
- 気分が落ち込んで、やる気なくなる
- 人づきあいがおっくうになった など

体のサイン

- 頭痛、腹痛、めまい、耳鳴りなどがでてきた
- 寝つきが悪くなったり、夜中や朝方に目がさめる
- 食事が食べられなくなる、逆に食べ過ぎてしまう
- 下痢をしたり、便秘しやすくなる など

あなたの周り、地域には、あなたを支えてくれる人がたくさんいます。健康推進課では、こころの不調についてご本人やご家族からの相談を受け付けています。つらい気持ちを抱えている人は、お話を聞かせてください。

気づいて・聴いて・つなぐ やさしさの技術 (ゲートキーパー養成講座)

悩んでいる家族などへの声のかけ方について、一緒に学んでみませんか？

とき 9月14日(月) 13時30分～15時
ところ サンライフあご 3階 多目的ホール
申込期限 9月11日(金) 16時

申し込みはこちら



知って安心！ 国民年金

問い合わせ

保険年金課 年金係 ☎44・0213 FAX 44・5260
伊勢年金事務所 ☎0596・27・3601

◆年金生活者支援給付金に関する通知が届きます — 対象の人は手続きを

基礎年金を受給している人に年金生活者支援給付金の支給要件に応じて、各種通知書を9月ごろから順次送付します。

1. 新しく対象となる人【書類の提出が必要です】

新たに年金生活者支援給付金を受け取ることができる人には請求のご案内が届きます。通知が届いた人は、封筒の中に入っている請求書(はがき型)に必要な事項を記入して切手を貼って返送してください。

2. 令和7年に受給していた人

引き続き要件を満たしている場合は、自動的に継続して支給されますが、世帯構成の変更や所得の増加などにより要件に該当しなくなった人には「不該当通知書」が届きます。また、金額が変わる人には「支給金額変更通知書」が届きます。

3. 確認が必要な人【書類の提出が必要です】

支給要件に該当するか確認できない人には、年金生活者支援給付金請求書および所得情報を確認するための所得状況届が届きます。届いた書類の案内に従って提出してください。

◆公的年金などの受給者の扶養親族等申告書の提出をお忘れなく

公的年金について源泉徴収の対象となる人へ、令和9年分の「扶養親族等申告書」を9月以降に順次送付します。この申告書は令和9年2月以降にお支払いする年金から源泉徴収される所得税について、配偶者控除など各種控除を受ける際に必要な書類です。

通知が届いた人は内容を確認し、各種控除に該当する場合は、必要事項を記入して記載されている期限内に切手を貼って返送してください。

各種制度に関するお問い合わせやお申し込みは、伊勢年金事務所、保険年金課または各支所へお願いします。



第7回 志摩子どもメディカルラリー開催報告！

～助け合う勇気と地域の絆を育む特別な一日～

未来のヒーロー誕生！25人・8チームが救命に挑戦

「第7回 志摩子どもメディカルラリー」を7月18日(土)に開催し、計8チーム・25人の子どもたちが参加しました。このイベントは、子どもたちが命を救う知識と技術を学び、地域で助け合う勇気と絆を育むことを目的とした特別な一日です。

午前中の講義では、胸骨圧迫やAEDの正しい使用方法、創傷処置、骨折時の対応を学習。さらに、海難救助や災害時の搬送方法など幅広いシチュエーションを想定し「いざという時に自分に何ができるか」を考えながら、参加者全員が真剣に実践的な手当の習得に取り組みました。

午後からは、チームで協力して救助ステーションを巡るラリー本番を実施。今年の新たな課題として、現場の状況を映像で伝える通報システム「LIVE119」の体験を取り入れ、子どもたちは最新技術を使った救急要請にも頼もしく対応しました。

また、三重県誕生150周年記念パネル展示や、伊勢志摩国立公園指定80周年を記念したクイズコーナーなどのお楽しみブースも大盛況で、地域の魅力に触れながらたくさんの笑顔があふれました。

本大会は、市消防本部、鳥羽海上保安部、初参加の陸上自衛隊の皆さんをはじめ、全国のラリー関係者、数多くの地元ボランティアの多大な協力により実現しました。今後も子どもたちが「困っている人を助ける勇気」を持ち、地域全体で支え合える関係を築いていけるよう、本活動を継続していきます。



地域包括支援センターかわら版

地域包括支援センター (阿児地区担当) ☎ 44・0284 FAX 44・5260
 (大王・志摩地区担当) ☎ 65・7117 FAX 72・4317
 (浜島・磯部地区担当) ☎ 68・2211 FAX 68・7755

地域包括支援センターは高齢者の暮らしを総合的にサポートします!!

【9月は世界アルツハイマー月間】認知症サポート&最新介護機器展を開催します！

本イベントでは「見て・知って・つながる！」をテーマに、介護現場や家庭での介護負担の軽減やケアの向上に役立つ最新介護機器の展示や、研修会(要事前申し込み)を実施します。

展示は【参加無料・申し込み不要】ですので、介護従事者の人はもちろん、家族を介護している人など、どなたでもぜひお気軽にご来場ください。

■と き 9月18日(金) 12時～16時

■と ころ 阿児アリーナ

■内 容 12時～16時

13時30分～14時45分

14時～14時45分

■運 営 介護・総合相談支援課

みえ介護生産性向上支援センター事業共同体(県委託事業)

介護機器の展示、認知症に関する展示

介護事業者向け研修会 ※事前申し込み要

認知症介護者向け研修会 ※事前申し込み要



申し込みやくわしい内容については、
 地域包括支援センターへ
 お問い合わせください



9月の子育て支援事業のご案内

事業	と き		と こ ろ
子育てサークル わらじっこ	毎週金曜日	9時30分 ～11時	大王公民館 ☎ 72・2468
園庭開放	毎週水曜日	9時30分 ～11時	浜島こども園 ☎ 53・1220
	毎週月～金曜日	9時30分 ～11時	志摩こども園 ☎ 85・3217
	9日(水)	9時30分 ～11時	鵜方保育所 ☎ 43・0156
	16日(水)	9時30分 ～11時	立神保育所 ☎ 45・2704
	1日(火) 15日(火)	10時 ～10時30分	えがお志摩保育園 ☎ 45・8600
	3日(木)	9時30分 ～11時	磯部こども園 ☎ 55・2347
	24日(木)	9時30分 ～11時	ひまわり保育所 ☎ 55・0177

※いずれの事業も開催日が祝日や臨時休園の場合はお休みです

浜島子育て支援センター ☎ 53・1220
志摩子育て支援センター ☎ 85・3217
磯部子育て支援センター ☎ 55・2347
大王こども園子育てひろば ☎ 72・0529

事業	と き	
育児相談	毎週月～金曜日	9時～12時 13時～16時
子育てサロン		9時～12時 13時～15時

子育て支援センター わくわくの森 ☎ 44・1117

事業	と き	
センター開放	毎週月～金曜日	9時～14時
育児相談		

子育て支援センターでは、子育てに役立つ講座や親子で一緒に楽しめるイベントなども行っています。くわしくは市ホームページをご覧ください。



子育て支援センター
HP



誰もが安心して年を重ねられる志摩市へ

～高齢者の人権と認知症への理解～

9月21日(月)は「敬老の日」です。

長年にわたり、社会や地域を支えてこられた高齢者の皆さんに、改めて敬意と感謝の意を表す日です。市でも多くの人が豊かな知識や経験を生かし、地域で活躍しています。

一方、年齢を重ねるにつれて心身の機能に変化し、これまで当たり前でできていたことが難しくなることもあります。今回は、敬老の日に寄せて高齢者の人権について一緒に考えてみましょう。

高齢者の人権問題として深刻なのが「高齢者虐待」です。虐待には、暴力をふるう身体的虐待だけでなく、暴言を吐くなどの心理的虐待、同意なく財産や年金を使う経済的虐待、必要な介護を放棄するネグレクトなども含まれます。これらは家庭という閉ざされた空間で起こりやすく、介護する家族の孤独感やストレスが原因となってしまうケースも少なくありません。虐待を防ぐためには、介護の負担を家庭だけでなく抱え込まず、社会全体でサポートする体制や、周囲の「小さな気づき」が不可欠です。

また、誰もが直面する可能性のある「認知症」への正しい理解も、人権を守るうえで重要です。認知症は単なる物忘れではなく、脳の病気によって起こります。できないことが増えていくなかで、一番不安や戸惑いを感じ、傷ついているのはご本人です。失敗を頭ごなしに責めたり、無理に事実を訂正しようとしたりすると、ご本人の自尊心を深く傷つけてしまいます。認知症になっても、感情やプライドはしっかりと残っています。本人の思いに寄り添い、尊厳を守る温かい接し方を心がけることが大切です。

高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、日常のちょっとした思いやりが鍵となります。すれ違った際の挨拶や、様子が少し違うなと感じたときの声かけなど、地域のさりげない「見守り」が大きな助けになります。

誰もがいつかは高齢者になります。私たちが直面する問題を「自分事」として捉え、お互いを尊重し支え合える「温かいまち」をみんなで作っていきましょう。



きて! みて! よんで! みんなの としょかん・しりょうかん

新しく入った
本を紹介します
(★は児童書です)

工 作 かぎ針で編む 花束ブランケット にほんぶんがしや 日本文芸社／編 くるっと丸めると華やかな花束になる かぎ針編みのブランケットを紹介。好 きな花を選び、初心者から上級者まで 楽しみながらステップアップできる。 花部分だけのパターンや、バッグやコ ースター、シュシュなどの編み方も掲 載。	生 活 性格ってなんだろう? ★ おしおつし 小塩眞司／著 「そもそも性格ってなに?」「性格診 断はあたる?」「良い性格・悪い性格 ってどんな性格?」性格に関する悩み や疑問などを通して、性格とは何か、 性格とどう付き合っていけばいいかを 心理学的に考える。	社 会 科 絵で見て楽しい! ★ はじめての城 おわだやすつね 小和田泰経／著 天守、石垣、櫓といった形式と構造、 城の攻め方や守り方、城下町のつくり など、建物としての城をカラーイラス トでくわしく紹介する。見どころがわ かれば、日本中の城をめぐるみたいく なる! 築城名人の城も掲載。
---	---	--

イベント案内

館名	と き	内 容
市立	9月21日(月・祝) 10時～	おはなし会(赤ちゃんむけ)
	10月3日(土) 10時～	おはなし会
	10月4日(日) ①10時～ ②11時～	おりがみくらぶ ※当日申し込み順 定員:各回15人 材料費:50円
志摩	9月26日(土) 14時30分～	おはなし会
	10月7日(水) 11時～	おはなし会(赤ちゃんむけ)

カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		9/1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	10/1	2	3

▲ 志摩・磯部・大王・浜島休み ● 市立休み
■ 市立・志摩・磯部休み



本のおたのしみ袋 (貸し出し)

オバケ袋の中には職員が選んだ絵本が3冊入っています。
どんな本が入っているかは、家に帰ってからの楽しみ。

期 間: 10月3日(土)～11月1日(日)

ところ: 市立図書館・志摩図書室・磯部図書室



入館無料

志摩市歴史民俗資料館からのお知らせ

安乗の人形芝居の今と昔

8月28日(金)～9月23日(水・祝)

県内にある10件の国指定重要無形民俗文化財のうち、実に3件が市内にあります。

その1つ「安乗の人形芝居」は、毎年9月に安乗神社の境内にある専用舞台上で保存会により演じられています。

本企画展では、人形芝居の写真や、今年改修された舞台の解説パネルなどを通し、安乗の人形芝居の「今と昔」をご紹介します。



※今月の

古文書
学習会

と き 9月19日(土) 13時30分～15時
と ころ 磯部生涯学習センター 2階 研修室

チェンバ

さんへ前へ！

多様性を認め合い、
共に未来をひらく地域社会へ

暦の上では秋ですが、まだまだ厳しい残暑が続いています。それでも季節は確実に移り変わっており、これからの「実りの秋」が待ち遠しい今日この頃です。

さて、今月の特集では、市内の障がい者支援施設において、真摯にパン作りに励む皆さんの姿を取り上げています。毎日コツコツと重ねられる丁寧な手仕事には「皆さんに、おいしく食べてほしい」という願いがそっと込められています。みんながそれぞれの大切な役割を持って働ける場所。こうした温かい居場所があることが、私たちの地域社会を豊かにしてくれています。市が目指すべき姿は、一部の施設や活動を支援することにとどまりません。障がいのある人もない人も、誰もが社会の大切な担い手として自分らしく輝ける仕組みをつくることが、行政の責務であると実感しています。

しかし、誰もが安心して暮らせるまちは、そうした公的な制度だけで完結するものではありません。市民の皆さんがお互いの個性を認め合い、地域全体で温かく支え合う「共助」の心が合わることで、はじめて本当の安心が生まれるのではないのでしょうか。

今月紹介したパン作りへの一生懸命な姿が教えてくれるように、一人一人が役割を持ち、認め合いながら生きる温もりが広がるよう、誰もが安心して暮らせるまちづくりに努めてまいります。

志摩市長 橋爪 政吉
はしづめ まさよし



Shima Talk

志摩市で活躍する地域おこし協力隊や市職員・志摩地域医療福祉センターの職員などがローテーションでコラムを掲載するコーナーです



今月の担当は

地域おこし協力隊の
なかじま けんた
中島 健太 さん
です！

「好きな場所」で生きていく
喜びを。

皆さんこんにちは。令和5年10月に地域おこし協力隊として志摩市へ移住してから、あつという間に3年が経ち、今年の9月末でいよいよ任期満了を迎えることとなりました。

この3年間は、大好きなサーフィンを通じて志摩の魅力为全国へ届けるため、精一杯情報発信に取り組んできました。国府の浜を訪れる多くのサーファーを撮影し、SNSで志摩の海の素晴らしさを発信するなかで、数えきれないほどの仲間とのつながりが生まれました。

また、大阪での移住イベントでは先輩移住者として参加したほか、志摩市サーフィン活用推進協議会が主催するサーフィン体験会やサーフィン大会の運営補助など、地域の活動にも深く関わらせていただきました。

特に印象深いのは、昨年開催した日本初の「サーフトライアスロン大会」です。サーフィンをベースに、バイク・ランへとつなぐ新しい試みに一から携わり、志摩の海の新しい可能性に挑戦できたことは本当に大きな経験となりました。参加した選手から「次回もぜひ出場したい」と好評をいただき、今年も開催に向けて準備を進めています。

10月の任期終了後も志摩市に残り続けます。自分でも不思議なほどこの地に惹かれていて、これからもずっとここで生活していきたいと心から思っています。今後は「漁師」になることを目指し、すでに船舶免許も取得しました。現在は、地元の漁師の皆さんのお手伝いをしながら、地域のルールや技術を教えていただいているところです。この3年間で地域の方々とも深い絆ができ、ここまで歩んでこられたのは、支えてくれた仲間たちや、親のように温かく見守ってくれた皆さんのおかげだと心から感謝しています。

最後に、これから志摩市への移住を考えている方がいたら全力で応援したいです。新しい一歩を踏み出し、自分が心から好きな場所を見つける喜びを、ぜひ体感してください。3年間、本当にありがとうございました。



交換留学を通して見えてきた水産高校と志摩の魅力 ～海を通して出会う、それぞれの学び～

6月22日、TBS系列で放送された「日本くらべてみたら」に本校が登場した。番組では、東京で学ぶ高校生と本校生徒が互いの学校生活を体験する交換留学の様子が紹介された。



番組冒頭では、ドローンによる学校全景の映像が流れた。海に囲まれた校舎や実習施設、船着き場、生簀などが映し出され、スタジオからはおどろきの声も上がった。本校には校舎や体育館、武道館、グラウンドに加え、水産教育に必要な実習施設や港湾設備が集約されている。海と隣り合わせの環境の中で、教室での学びと実習を結びつけながら教育活動を行っており、このような教育環境は全国的にも珍しい。



もじゃこ採取



カツオの解体

また、番組内では、もじゃこ採捕実習や食品加工実習、生物の飼育管理など、本校の日常が紹介された。生徒たちにとっては普段の学びであるが、海に出て魚を学び、育て、加工する環境そのものが本校ならではの特色である。交流を通して、本校生徒にとっても、自分たちの学ぶ環境を見つめ直す機会となった。

番組をきっかけに本校への関心も高まっており、夏と秋に開催する高校生活入門講座には、県内外から多くの中学生が参加を予定している。近年は市外や県外からの入学希望者も増えている一方で、生徒を受け入れる下宿先の確保が喫緊の課題となっている。



地域連携

水産高校は海や自然だけでなく、地域の皆さんの支えによって成り立つ学校であり、未来を担う生徒たちの学びを支えるためにも、地域の協力が欠かせない。

今回の交換留学では、海を通して新しい出会いが生まれた。東京と志摩、それぞれ異なる環境で学ぶ高校生たちが出会い、本校の魅力だけでなく、志摩という地域の価値を改めて見つめ直す機会となった。そして本校の生徒たちも、海や魚、地域との関わりの中で、多くの出会いと経験を重ねながら成長している。海と出会い、地域と出会い、人と出会う。その積み重ねが、生徒一人一人の未来につながっている。

【地域の皆さんへ】近年、本校では県内外からの入学希望者が増えています。一方で、遠方から進学する生徒の住環境確保が課題となっています。生徒の受け入れにご協力いただける方や関心をお持ちの方は、水産高校(教頭 山川)までご連絡ください。



資源とごみ通信

家電リサイクル

「家電リサイクル」はごみを削減し、資源を循環する大切なルールです。家電4品目は、廃棄方法が法律で定められています。そのため、自治体が粗大ごみとして回収することができません。資源を有効活用するために、正しいリサイクル方法を知ってもらい、決められた手順での廃棄にご協力をお願いします。

家電4品目のリサイクル方法

1. 対象製品(対象4品目)

- エアコン
- テレビ
- 冷蔵庫、冷凍庫
- 洗濯機、衣類乾燥機

2. 処分方法の選択

- ① 家電販売店に依頼する(リサイクル料金などが必要)
 - ② 販売店での引き取りができない場合は、家電リサイクル券を郵便局で購入し、その券とともに指定引き取り場所へ持ち込む
- ※近隣の指定引き取り場所
「夏山金属」
(伊勢市上地町2685番地)

☎ 0596・25・1101

③ 市から許可を受けた一般廃棄物収

集運搬業者または市の協定業者に依頼する(リサイクル料金・収集・運搬料金などが必要)
※市の協定事業者
「リネットジャパンリサイクル株式会社」
☎ 0570・085・800

注意

違法(無許可)な不用品回収業者を利用しないでください。
● 無料回収をしている業者に引き渡し、後で高額な手数料を請求されたり、廃家電が不法投棄されるなどのケースがありました。

くわしくは「資源とごみの分け方・出し方」パンフレット、市ホームページ、市LINE公式アカウントをご覧ください。環境・ごみ対策課までお問い合わせください。

くわしくはこちら

家電リサイクル法
対象品目(家電4品目)の処分について



問い合わせ

環境・ごみ対策課(大王清掃センター)

☎ 72・3718

FAX 65・7006

「安乗の人形芝居」を安乗神社秋季例大祭で奉納します

400年以上も前から続く、国指定重要無形民俗文化財「安乗の人形芝居」が2日間にわたり上演されます。今回は改修工事を終え、新しくなった舞台上で初めての上演です。生き生きとした人形の舞にきっと引き込まれるでしょう。



と き 9月12日(土)・13日(日) 両日とも18時30分開演

※17時から三番叟上演(雨天決行)

ところ 安乗人形芝居舞台(安乗神社境内)

料 金 無料

問い合わせ 生涯学習スポーツ課 ☎ 44・0339 FAX 44・5263

20

イベント情報



大王美術ギャラリー企画展 「じゃまテラス×絵かきの町アートプロジェクト」開催

じゃまテラスが主催する園児・小学生対象のワークショップ(子ども絵かき教室)で描かれた子どもたちの作品の展示を、9月も延長して開催します。

※じゃまテラスは、市のまちづくりを通じて活性化を目指すボランティア団体です

と き 9月27日(日)まで 9時～17時(最終入館は16時30分) ※最終日は16時閉館

ところ 2階展示室

休館日 火・水曜日(祝日は開館)

料 金 無料

問い合わせ 絵かきの町・大王美術ギャラリー

☎ 72・4336 FAX 72・4317 E-mail d-artgallery@city.shima.lg.jp

ホームページ
はこちら



参加者
募集

ファミリー・サポート・センター主催講座 「子どもの病気とその対処法」

／ママ・パパ必見！／

ドクター直伝・子どものピンチを救う 「正しい応急処置」

今回も現役の小児科医である羽根先生をお招きし、お家でできるケアの基本をわかりやすく教えてもらいます。

- 発熱、おう吐、誤飲…その時ママ・パパが最初にすべきこと
- ドクターに直接質問！日頃の「これって大丈夫？」をスッキリ解決！

講 師 はね小児科医院 院長 羽根靖之先生

と き 10月7日(水) 9時30分～12時

ところ 阿児アリーナ 第1会議室

申し込み方法 二次元コードまたは電話

託 児 和室で3人程度(先着順)

申込期限：9月30日(水) 17時

問い合わせ

志摩市ファミリー・サポート・センター

☎・FAX 44・0892

申込期間
9月14日(月)～
10月6日(火)15時



参加者
募集

南勢地域 パラスポーツ教室

ボウリングやボッチャなどを通して、みんなで楽しく身体を動かしましょう！

●玉城町会場

と き 10月18日(日) 10時～12時

ところ 玉城町保健福祉会館ふれあいホール

●志摩市会場

と き 11月22日(日) 10時～12時

ところ 志摩市浜島B & G海洋センター アリーナ

対 象 障がいのある人とその付き添いなど

料 金 無料

持ち物 室内シューズ、飲み物、タオルなど

申し込み方法 各開催日の10日前までに二次元コード(申し込みフォーム)から

問い合わせ 三重県パラスポーツ指導者協議会

✉ masic.nansei@gmail.com

申し込みは
こちら





❶ 福祉・介護のお仕事 職場体験してみませんか？

福祉・介護に関心のある人を対象に職場体験を実施します。

福祉・介護に興味があるけど不安なあなた、まずは現場をのぞいてみませんか。

対象

- ・福祉・介護の職場への就労を検討している人
- ・進路選択や転職などで、福祉・介護の職場を検討している人 など

内容

- ・**就労体験コース**：2日以上でじっくり実際の職場を体験！1日の流れやサービスを知り、仕事内容や適性を確認できます。
- ・**こころみコース**：3時間で職場の雰囲気を感じて！

料金 無料

問い合わせ 社会福祉法人 三重県社会福祉協議会 三重県福祉人材センター

☎ 059-227-5160(平日9時～17時)



申し込みはこちら

❷ 生活道路の法定速度が「30km/h」に引き下げられます

道路交通法（施行令）の改正に伴い、9月1日から、生活道路における自動車や二輪車の法定速度が変わります。歩行者や自転車の安全を守るため、思いやりのある運転をお願いします。

●対象となる「生活道路」とは？

主に日常生活に利用している、中央線（センターライン）や車両通行帯がない道路のことです。

●改正内容

標識がない生活道路の法定速度（最高速度）が、従来の時速60キロから時速30キロに引き下げになります。

●注意点

中央線がある道路や、道路標識などで時速40キロなどと速度が指定されている道路は、その指定速度が優先されます。

問い合わせ

鳥羽警察署 交通課

☎ 0599-25-0110

防災危機管理課

☎ 44-0203 FAX 44-5252

❸ シルバーウィークは第2伊勢道路への迂回にご協力ください

シルバーウィーク（9月19日（土）～23日（水・祝））は、内宮周辺を先頭に伊勢道路（県道伊勢磯部線）の渋滞が予想されます。伊勢方面へは第2伊勢道路、伊勢二見鳥羽ラインを利用した迂回にご協力ください。なお、くわしい交通規制などは、ホームページ「らくらく伊勢もうで」をご覧ください。



くわしくはこちら

問い合わせ 伊勢地域観光交通対策協議会 事務局：伊勢市都市整備部 交通政策課

☎ 0596-21-5703

FAX 050-1704-1924

✉ koutsu@city.ise.mie.jp

らくらく伊勢もうで

検索Q

募 市民講座（防災講演会）のお知らせ

「南海トラフ地震が来たらあなたは大丈夫ですか？」

～“支援が必要な人”の防災を考える～

南海トラフ地震への備えが求められるなかで、障がいのある人や高齢者など、支援が必要な人々の防災について、市民の皆さんとともに考えましょう。

とき 10月3日（土）13時30分～15時30分（受け付け13時から）

ところ 磯部生涯学習センター 多目的ホール

定員 200人

内容

- ・過去の災害時における障がい者の実体験
- ・被災地支援から見えてきた課題
- ・行政における災害時の障がい者支援の在り方
- ・介護・福祉事務所における自然災害時のBCP（事業継続計画）の在り方

講師 NPO法人ゆめ風基金 理事 八幡隆司さん

料金 無料

申し込み 当日参加も可能ですが、事前に二次元コードまたは電話でお申し込みください。



申し込みはこちら

問い合わせ 志摩市障がい者福祉会 野村 ☎ 090-5874-7443

募 「伊勢志摩ソーデーウォーク」参加者募集中！

秋風の中、気持ちよくウォーキングしませんか？ウォーキング中に船に乗れるのも、このイベントならでは！

とき 10月17日（土）・18日（日）

ところ 志摩マリンランド駐車場（メイン会場）

※志摩マリンランドは現在閉館中

定員 2,000人

料金 大人1,500円（事前申し込み・市民割引適用時）～

※当日申し込みも可能ですが料金が異なります

申込期限 9月18日（金）

問い合わせ 一般社団法人志摩スポーツコミ

ッション ☎ 44-4450



申し込みはこちら

募 「伊勢志摩サイクリングフェスティバル」参加者募集中！

今年からシマイチロングコースが登場！途中のグルメを大満喫できる満腹コースやファミリーコースなど、リニューアルしたサイクリングを楽しみませんか！

とき 11月29日（日）

ところ 志摩スペイン村（スタート・ゴール）

定員 1,100人

料金 6,000円～

※コースによって異なります

申込期限 11月2日（月）

問い合わせ 一般社団法人志摩スポーツコミッション ☎ 44-4450



申し込みはこちら

❹ 志摩市民病院 慰霊祭について

亡くなられた方々を追悼し、ご遺族の皆さんの心に寄り添う場として、慰霊祭を開催します。ご遺族をはじめ、地域の医療・介護・福祉関係者の皆さんなど、どなたでもご参列できます。大切な思い出を静かに振り返る時間として、ぜひ会場へお越しください。

とき 9月27日（日）10時開会（受け付け 9時30分）

ところ 大王公民館

内容 追悼、献花、茶話会（予定）

申し込み 不要（当日、直接会場へお越しください）

問い合わせ 志摩市民病院 地域連携室 ☎ 72-5555 FAX 72-3949



① 屋外広告物適正化旬間について

9月1日(火)から10日(木)までの期間は「屋外広告物適正化旬間」です。この期間中、屋外広告物に関する普及啓発や違反屋外広告物の是正に向けたパトロールなどを実施しています。皆さんもこの機会に屋外広告物について考えてみませんか。



くわしくは
こちら

屋外に看板やポスターなどの広告物を設置するには、原則許可が必要です。さらに、平成30年10月よりすべての屋外広告物の点検が義務付けられました。広告物の安全性を確保し、危険な事故を防ぐため、適正な管理・点検をお願いします。

問い合わせ 三重県志摩建設事務所管理課 ☎ 43・9627

① 地域救急医療を学ぶ講演会開催

地域救急医療を学ぶ市民公開講座を開催します。今回は、救急と心疾患についてのお話です。

とき 9月18日(金)

19時～20時30分

ところ 志摩市商工会館

講師 三重県立志摩病院 内科医 浜口幸大先生

申し込み 不要

問い合わせ 公益社団法人 志摩医師会 ☎ 44・0176

① 9月のeLTAX更改に伴うサービス停止について

地方税の電子申告や電子納付などの手続きができる「eLTAX(エルトックス)」は、システムの更改に伴い、次の期間サービスを停止します。

停止期間中はeLTAXやeL-QRを利用した手続きができないため、ご注意ください。



くわしくは、地方税お支払いサイトをご覧ください。

サービス停止期間

9月19日(土) 0時～

24日(木) 8時30分(予定)

※9月19日(土)～23日(水・祝)の大型連休中も含まれます

問い合わせ 税務課

☎ 44・0212 FAX 44・5261

✉ zeimu@city.shima.lg.jp

くわしくは
こちら

① 9月の運転免許更新手続きと更新時講習について

とき	ところ	受付時間
1日(火)	大王公民館	9時30分～10時45分
8日(火)	志摩市商工会館	9時30分～10時45分
15日(火)	大王公民館	9時30分～10時45分

志摩市商工会館は阿児町と浜島町にお住まいの人、大王公民館は大王町と志摩町にお住まいの人が対象です。それ以外の地区にお住まいの人は受け付けできませんので、ご注意ください。

講習は11時から実施しますが、状況により受講者数を制限する場合があります。

くわしくは三重県警察ホームページを確認するか、鳥羽警察署までお問い合わせください。

問い合わせ 鳥羽警察署 交通課 ☎ 0599・25・0110(代)

① 資源化肥料「ゆうきいっぱい」の無料配布について

受け入れた「し尿」などを処理し、乾燥させて作った資源化肥料「ゆうきいっぱい」(無料)を鳥羽志勢クリーンセンターでお渡ししています。

初めての人も、過去に利用された人も、ご希望の場合はその場でお渡し可能です。

志摩市、鳥羽市、南伊勢町にお住まいで希望する人は、電話で在庫の確認後、鳥羽志勢クリーンセンターにお越しください。畑や田んぼのほか花壇などでぜひご利用ください。

※在庫状況により、後日のお渡しとなる場合がありますので、ご了承ください

●資源化肥料「ゆうきいっぱい」15kg

主要な成分の含有量

窒素全量 4.8%

りん酸全量 4.4%

加里全量 0.4%

銅全量 300mg/kg

亜鉛全量 910mg/kg

炭素窒素比 5

問い合わせ

鳥羽志勢広域連合 衛生課(鳥羽志勢クリーンセンター)

〒517-0043 鳥羽市白木町247番地10 ☎ 0599・25・9850



① 下水道処理場でつくられる有機肥料ガッツくんの配布を再開します

皆さんの安全確保と周辺道路の混雑防止のため、事前予約に変更して配布します。

希望する人は申し込み期間内にお申し込みください。

申込期間 9月3日(木)～17日(木)

申し込み方法 右記

の二次元コードから、

お申し込みください。

※令和8年度の追加募集はありません

※市内在住の1世帯につき1人まで

※今年度ですでにガッツくんを受け取った人は対象外となります

配布方法・ところ 受け取り日時や配布場所は、各配布日の2週間前をめどにメールで連絡します。

※配布数は全体の申し込み状況や肥料生産量に応じて決定します。

※肥料は1袋10kgです。臭気が強いいため、車内に匂いが移る場合があります。ブルーシートや段ボールなどの敷物を各自ご持参のうえ、ご自身で積み込みをお願いします。

問い合わせ 下水道課

☎ 44・0225 FAX 44・5261

✉ gesuido@city.shima.lg.jp



くわしくは
こちら

① 市立伊勢総合病院市民公開講座

地域の皆さんに信頼される親しみやすい病院づくりの一環として、市民公開講座を開催します。

とき 10月3日(土)

9時15分～11時35分

ところ 伊勢市生涯学習センター いせトピア 多目的ホール

内容

9時15分～9時45分

体脂肪測定・血圧測定(先着20人)

10時～10時45分

【一緩和ケア「生きる」を支えるもう一つの医療】

(緩和医療科部長 藤崎宏之)

10時50分～11時35分

【口は健康の入り口

一歯とからだについて一】

(歯科口腔外科部長 矢島哲弥)

料金 無料 ※申し込みは不要

問い合わせ 市立伊勢総合病院

医療事務課 ☎ 0596・23・5111

募 第11回 志摩市民病院 病院まつり マルシェ出店者募集

「病院まつり」を一緒に盛り上げてくれる、マルシェの出店者を募集します。皆さんのご応募をお待ちしております!

とき 10月25日(日) 10時～15時

ところ 市民病院 正面駐車場

募集店舗数 5店舗(マルシェ)

申し込み方法 9月30日

(水)までに、二次元コードからお申し込みください。



※応募多数の場合、出店内

容などを検討のうえ出店

者を決定します

くわしくは
こちら

問い合わせ 志摩市民病院まつり
実行委員会 屋台担当

☎ 72・5555 FAX 72・3949

令和8年 「秋の全国交通安全運動」

9月21日(月)から30日(水)までの10日間「秋の全国交通安全運動」が実施されます。

これからの季節は日没時間が早まり、夕暮れ時から夜間にかけての交通事故の多発が懸念されます。

交通ルールを守り、思いやりとゆずりあい、交通事故のない安全で安心な町づくりを目指しましょう。

三重県の年間スローガン

「やさしさが 安全つなぐ 三重の道」
～歩行者の ハンドサインは 赤信号～

問い合わせ 防災危機管理課

☎ 44・0203 FAX 44・5252

募 第72回 伊勢市美術 展覧会 作品募集

10月20日(火)から開催する伊勢市美術展覧会の作品を募集します。

受付期間 9月1日(火) 9時～30日(水) 17時

受付場所 シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢(伊勢市観光文化会館)



くわしくはこちら

対象者 平成23年4月1日以前生まれで、伊勢市・鳥羽市・志摩市・明和町・度会郡に在住または通勤・通学している人、もしくは伊勢市内にある文化団体に加入している人

問い合わせ先 シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢(伊勢市観光文化会館) ☎ 0596・28・5105

募 除草(草取り)講習

シルバー人材センターは、高齢者の健康保持や生きがいづくり、就労支援を目的に活動しています。

その一環として、「除草(草取り)講習」を実施します。花壇や芝生における雑草の効果的な取りかたや適した道具など、基礎知識と技術をしっかり学べます。この機会に知識やコツなどを身につけ、今後のお仕事につなげませんか。

とき 10月28日(水) 9時～正午

ところ 阿児アリーナ

対象 60歳以上で市内在住の人

定員 10人

料金 無料

申込期限 10月5日(月)

申し込み・問い合わせ 公益社団法人 志摩市シルバー人材センター

☎ 44・5288 FAX 44・5289



「第4回志摩まつり」が 開催されます!

近鉄不動産㈱が主催となり、2日間にわたり「2026第4回志摩まつり」が開催されます。第1会場ではマルシェや演奏会、マジックショーなどの催しが、第2会場では特別割引きやオリジナル缶バッジ進呈などの特別企画が開催されます。くわしくは、ポスター・チラシなどでご確認ください。

とき 9月12日(土)・13日(日)

ところ

第1会場 伊勢志摩ぷらっとHOME(うがたファミリープラザ)

第2会場 志摩グリーンアドベンチャー

問い合わせ

伊勢志摩ぷらっとHOME

☎ 0120・007・209

観光・プロモーション課

☎ 44・0005 FAX 44・5262



くわしくは
こちら

太陽光発電設備等 設置費補助金

市では、2050年ゼロカーボンシティ実現に向けて、国の交付金を活用し、住宅や事業所の脱炭素化を推進するため、令和8年度も太陽光発電設備などの導入支援を実施しています。申請は12月28日(月)まで受け付けていますので、ぜひご活用ください。くわしくは、市ホームページをご確認ください。



くわしくは
こちら

※予算の上限に達した場合は、期限前であっても受け付けを終了します

問い合わせ 環境・ごみ対策課

☎ 44・0228 FAX 44・5260

シニアのための お仕事・就職相談会

経験豊富なシニア専門コンサルタントが、キャリアの棚卸しから履歴書の作成、面接対策までのあなたの再就職を最初から最後まで徹底サポートします。

とき 10月23日(金)

①10時～ ②13時～ ③15時～

※要予約(開催日前日の12時まで)

ところ 市役所 3階 302会議室

定員 3人(先着順)

相談員 公益財団法人産業雇用安定センター

申し込み・問い合わせ 公益財団法人 産業雇用安定センター 三重事務所 ☎ 059・225・5449

防災講話を開催します

志勢防火防災協会では、地域の防災力を高めるための防災講話を開催します。皆さん、お誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。

とき 9月5日(土) 10時～正午

ところ 志摩市商工会館 多目的ホール

講師 岩城裕子さん(一般社団法人 三重支援チーム楽笑-rakusho-代表理事)、矢吹 匡さん(市防災技術指導員)

定員 150人(先着順)

※申し込み不要

料金 無料

問い合わせ

志勢防火防災協会事務局(市消防本部 予防課内)

☎ 43・2406 FAX 43・1423



くわしくは
こちら

今月の相談事業など

内 容	と き	と ころ	申し込み・問い合わせ
こころの相談 こころの病やこころの健康づくりについて 【相談員】 保健師	9月8日(火) 9時～12時、13時～16時 ※要予約 (9月7日(月) 12時まで)	保健センター (サンライフあご 3階)	健康推進課 (保健センター) ☎ 44・1100 FAX 44・1102 ※随時相談も行っています
特設人権相談 日常生活におけるさまざまな人権問題に関する相談 【相談員】 人権擁護委員	9月9日(水) 13時～15時	大王公民館 視聴覚室	人権市民協働課 ☎ 44・0227 FAX 44・5260
出張年金相談 年金受給に関する相談 【相談員】 社会保険労務士	9月10日(木) 10時～15時 ※要予約	志摩市商工会館	日本年金機構 伊勢年金事務所 ☎ 0596・27・3601
こころの健康相談 【相談員】 精神科医	9月24日(木) 13時30分～15時20分 (1人30分) ※要予約	三重県伊勢庁舎 ヘルスサポート室	伊勢保健所・地域福祉課 ☎ 0596・27・5148
障がいのある人の相談 生活、障がいや病気の理解、福祉サービスの利用、社会参加、障がいのあるお子さんの就学、権利擁護など、さまざまな相談に応じます。	平日 8時30分～17時15分 (来所・電話・訪問など)	サンライフあご 2階	相談支援センター つなぐ ☎ 73・8800 (浜島・阿児・磯部地区) 相談支援センター オールプラス ☎ 080・6336・1284 (大王・志摩地区)
18歳未満の子どもについての相談 【相談員】 家庭相談員 など	平日 9時～12時 13時～17時 (電話での相談も可)	市役所1階 ⑧番窓口 こども家庭課	こども家庭課 ☎ 44・0282 FAX 44・5260
ひとり親家庭・寡婦からの相談 【相談員】 母子・父子自立支援員 など			
女性からの相談 DVについてなど 【相談員】 女性相談員 など			
就労支援 【相談員】 ハローワーク就職支援ナビゲーター など 【対象】 児童扶養手当受給者	第4水曜日 ※変更となる場合があります	三重県志摩庁舎 1階相談室 (小会議室または中会議室)	こども家庭課 ☎ 44・0282 FAX 44・5260 ※母子・父子自立支援員による事前聞き取りあり



9月 広報カレンダー

市税などを
スマホで納付
できます！



今月の 納税・納付

- 固定資産税 3期
- 国民健康保険税 3期
- 後期高齢者医療保険料 3期

※税の納付を案内する不審な電子メールにご注意ください

納期限
9月30日(水)

ネットで便利！お支払い

※口座振替の人は、預貯金残高をご確認ください
市税の納付に関する相談は税務課 ☎ 44・0212 まで

各種相談やイベント情報などを掲載しています ※日程などは変更となる場合があります

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4 乳幼児健康相談 (磯部子育て支援 センター)	5 防災講話 (志摩市商工会館)
6	7 市民課窓口延長 (19時まで) 波切のわらじ曳き	8 こころの相談 (サンライフあご)	9 特設人権相談 (大王公民館 視聴覚室)	10 出張年金相談 (志摩市商工会館)	11	12 わらじ祭り 安乗の人形芝居 第4回志摩まつり (伊勢志摩ぶらっとHOME・ 志摩グリーンアドベンチャー)
13 安乗の人形芝居 第4回志摩まつり (伊勢志摩ぶらっとHOME・ 志摩グリーンアドベンチャー)	14 市民課窓口延長 (19時まで) 乳幼児健康相談 (志摩子育て支援 センター)	15	16	17	18	19
20	21 敬老の日	22 国民の休日	23 秋分の日	24	25	26
秋の全国交通安全運動						
27 志摩市民病院慰霊祭 (大王公民館)	28 市民課窓口延長 (19時まで) 乳幼児健康相談 (サンライフあご)	29 乳幼児健康相談 (サンライフあご)	30			

25

広報カレンダー

コンビニ受診は やめましょう！

志摩市休日夜間応
急診療所は、休日や
勤務終了後の医師・
薬剤師のご協力によ
り運営しています。

「ちょっと心配だから
診てもらおう」「昼間
仕事を休めないから夜
に診てもらおう」など
の理由での受診はお控
えくださいますよう、
ご協力をお願いします。

市休日夜間応急診療所のご案内

ところ サンライフあご2階

(阿児町鶴方3098番地1)

電話番号 43・5899

診療科目 内科・小児科

受付時間 □印の日は夜間
19時30分～21時30分
○印の日は昼間
(日曜・祝日診療の日)
9時30分～12時
13時30分～15時30分

9月 診療日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10

※「今、診てもらえる医療機関」の案内を受けたいとき 救急医療情報センター ☎ 059・229・1199 医療ネットみえ 検索

歯科休日応急診療所のご案内

ところ 伊勢市福祉健康

センター別棟1階
(伊勢市八日市場町
13番地1)

電話番号 0596・27・0829

受付時間 ○開診日：日曜・祝日
9時45分～11時30分
13時～16時30分

9月 診療日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10

7月31日
現在

人口

全 域	総 数	42,407人 (-61)	地 区 別	浜島町	3,353人 (-7)
	男	19,804人 (-45)		大王町	5,024人 (-15)
	女	22,603人 (-16)		志摩町	8,150人 (-14)
	世帯数	22,155世帯 (-21)		阿児町	19,473人 (-25)
				磯部町	6,407人 (±0)

(令和8年7月31日現在) ()内の数字は前月との比較です。

交通

事 故 数	106件(+16)
うち人身事故	3件 (±0)
物件	103件(+16)
死 者 数	0人 (±0)
傷 者 数	3人 (±0)

(令和8年7月31日現在)

火 災

件 数 2件 (-1)

救 急

出動件数 390件 (-25)
管内(南勢分署含)

7/4～7/6

今年もホストタウン交流を実施!
スペイン選手と笑顔の交流!

市とスペイン・トライアスロン連盟(FETRI)は、ホストタウン交流に関する覚書に基づき「伊勢志摩・里海トライアスロン大会」への参加に加え、市内の小学校で地元の子どもたちと授業などを通して国際交流を深めました。今後もホストタウン交流事業により子どもたちの国際感覚を育み、地域全体の活性化につなげていきます。

6/13・6/20・7/4・7/11

連続防災講座の開催 地域で高める防災力



全4回の連続防災講座を開催し、延べ148人が参加しました。これにあわせ、地域の守備隊となる「防災部」を結成し、部員12人と準部員6人が誕生しました。第3・4回は自治会と合同訓練を行い、地域住民が防災について話し合う交流の場となりました。今後も座談会や研修会を開催し、地域の防災力向上に努めます。

7/8・7/13

伊勢志摩国立公園指定80周年記念事業
東海小学校・鵜方小学校で出前授業

4年生を対象に、環境省と連携した「志摩市の魅力再発見」出前授業を行いました。伊勢志摩国立公園の魅力紹介や体験型ワークショップなどを通して、児童からは「きれいな海を自慢したい」といった声が多数上がりました。地域の豊かな自然や文化に触れ、地元への誇りを深める貴重な機会となりました。

7/8

NIWA GOAL PROJECTサッカーゴール寄贈式
サッカーをより身近に感じるきっかけに

プロサッカー選手の^{にわだいき}丹羽大輝選手が代表を務めるNIWA GOAL PROJECT様、また東海社会人リーグ1部の株式会社FC.ISE-SHIMA様から、ミニサッカーゴール4基を寄贈していただきました。また同日には、寄贈されたゴールを使用した子ども向けサッカー教室が阿児アリーナで開催されました。参加した子どもたちにとって、プロの直接指導や本物の技術を肌で感じた貴重な機会となりました。

7/15

第1回福祉避難所研修・訓練(4回シリーズ)
災害に備え、要配慮者の命を守る

大規模災害時に要配慮者を受け入れ、「福祉避難所」を円滑に開設・運営するために市内介護事業所・障がい事業所などを対象に福祉避難所研修を実施しました。全4回シリーズの第1回目で、参加者は福祉避難所についての基礎知識を学んだあと、グループに分かれ、協力的な雰囲気の下で真剣かつ熱心に意見を交わしました。

7/11・12

サーフコンテスト・ビーチサイドイベントを開催
美しい海を、未来へつなごう!

国府白浜を会場に「伊勢志摩オーシャンフェス」が開催されました。両日、波と天気恵まれ日中はサーフコンテスト、11日夜にはビーチサイドイベントが行われ、海洋プラを利用した作品づくりを楽しむ子どもたちの姿も見られました。

イベントの様子はこちらから➡



7/19

志摩コーストガーディアンズ津波避難訓練 海岸利用客が一斉に避難



国府白浜、市後浜で、南海トラフ地震などによる津波を想定した避難訓練が今年度も行われ、サーファーや海水浴客など1,790人が参加しました。この訓練は自治会や駐車場、サーフィン関係団体などで構成される「志摩コーストガーディアンズ」が主催し、サイレンなどで大津波警報の発表が知らされると、サーファーや海水浴客が一斉に海から上がり、津波避難タワーなどの一時避難場所へ避難しました。

7/18

水難救助隊発足50周年イベントを開催! 夏の始まりは水難救助隊と



今年で発足50周年となる市消防本部水難救助隊が浜島の大矢浜海水浴場で記念イベントを開催しました。ビーチフラッグスや綱引きなどの水難救助隊と触れ合う競技をはじめ、ライフジャケット着体験など、たくさんの人に参加してもらい大盛況となりました。

7/26

安乗の人形芝居舞台内覧会を開催 新しくなった舞台のお披露目



7月26日に安乗神社境内にある安乗の人形芝居舞台にて、改修後の内覧会が行われました。来場者は、保存会の説明を聞きながら、改修された舞台や特別展示の人形に興味深く見学していました。9月12日、13日にはこの新しい舞台で初めての奉納上演が行われます。

7/24

一日こども市長体験 こんなまちにしたい!



まちの将来を担う子どもたちを対象に、市政や社会に対する関心と理解を深め、郷土愛を育むことを目的に「一日こども市長体験」を実施しました。当日は、市内の小学校5・6年生の6人が、市長室での執務体験や市役所庁舎・消防本部などの視察を行いました。模擬記者会見では、「私なら志摩市をこんなまちにしたい!」をテーマに、それぞれが描く未来の志摩市について発表しました。

7/31

消防学校オープンキャンパスで志摩消防をPR! 来たれ志摩市へ! 未来の消防士たち



鈴鹿市にある三重県消防学校でオープンキャンパスが開催され、消防職員を目指す学生など約80人が参加しました。参加者は、学校の施設や訓練の様子、食堂、寮生活の設備などを見学。また、県内の各消防本部によるブースも出展され、それぞれの職場説明が行われました。志摩市消防本部のブースでは、志摩消防ならではの特色や、市の魅力を余すことなくPRしました。

7/28

災害時における燃料の提供に関する協定締結式 非常時の燃料確保に向けて



「災害時における燃料の提供に関する協定」を株式会社山下組と締結しました。大規模災害発生時に志摩町および大王町船越地区が孤立した際、災害対応に従事する車両や資機材、ならびに避難所や防災拠点の運営・管理に必要な燃料について、株式会社山下組様に提供のご協力をいただきます。



広報しま
9月号

ソーラー給電セキュリティカメラ **新登場!**

MCTV防犯カメラ

防犯・侵入対策 車庫・駐車場の監視 子どもの帰宅確認 置き配確認 ペットの見守り 離れて暮らす家族の確認



『安心』をもっと身近に、もっと手軽に。

高画質400万画素

2K QHD高解像度カメラが細かい部分までクリアで鮮やかな映像を撮影することが可能です。

優れた耐候性

雨や粉塵といった厳しい気象条件にも負けない耐候性を備えているので、屋外での使用に最適。

スマホで簡単管理

スマホからリアルタイム視聴可能。録画したデータやカメラからの通知も確認できます。



カラーナイトビジョン

スポットライト&スターライトセンサー内蔵カメラで夜間や薄暗い場所でも周囲の監視に便利。

スマートAI検知

AIが人物・ペット・車両を正確に識別し、必要な通知だけをアプリを通じてお知らせします。

太陽光パワーでノンストップ給電!
Wi-Fi接続で設置場所が自由自在
毎日45分間直射日光に当てればカメラを1日稼働させる電力を充電できます。



電源・LAN
配線不要!



初期費用通常39,600円が36か月のご利用で **実質無料!**

割引後! 月額利用料 **1,100円/台**
※表示金額は税込みです。

光インターネットとセットで
ご加入いただくと
月額 **550円/台**
割引!

安心のサポート体制

工事・設定もお任せ!

専門スタッフが対応!



松阪ケーブルテレビ・ステーション(株)

電話 0120-378-993

受付時間 月～金曜日(祝日除く)午前9:00～午後5:30

志摩センター 〒517-0501 三重県志摩市阿児町鶴方3016-24 三重ファミリービル3F

※松阪ケーブルテレビのサービスエリアは、志摩市(磯部町を除く)です。

宝くじ 公式サイト

すぐ買える 当たりがわかる クイックワン

Quick One
クイックワン

宝くじの収益金は、私たちの街の公共事業等に役立てられています。
公益財団法人三重県市町村振興協会

宝くじ 公式サイトで発売中!

「広報しま」はボランティア団体のご協力で、視覚障がいのある人に音訳(朗読)CDによる広報をお届けしています。

県政だより **みえ**

自由情報はこちら

広報しまへのご感想・ご意見をお寄せください。

〒517-0502 三重県志摩市阿児町鶴方30908-22
(0599)44-0208 FAX (0599)44-5552
koho@city.shima.lg.jp